

お知らせ

資料提供先 岡山県政記者クラブ

平成29年度 中国地方整備局岡山県関係直轄予算概要 (河川、道路、港湾分)

岡山河川事務所

岡山国道事務所

宇野港湾事務所

問い合わせ先

(河川関係) 岡山河川事務所 TEL 086-223-5101 (代表)

副所長 しもやま しげる
下山 茂 (内線205)

工務課長 にこ しんや
児子 真也 (内線311)

(道路関係) 岡山国道事務所 TEL 086-214-2220 (代表)

副所長 いいぶん まさる
飯分 優 (内線204)

計画課長 たにくち ゆういちろう
谷口 雄一郎 (内線261)

(港湾関係) 宇野港湾事務所 TEL 086-522-0507 (工務課)

副所長 かや けんじ
嘉屋 健二 (内線640)

工務課長 なかがわ かつひろ
中川 勝寛 (内線630)

目 次

1. 平成29年度 岡山県関係直轄予算総括表（河川、道路、港湾分）・・・ 1

2. 事業箇所別説明資料

①河川事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

②道路事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

③港湾事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

1. 平成29年度 岡山県関係直轄予算総括表（河川、道路、港湾分）

（単位：百万円）

区 分	事 業 費		対前年度比	備 考
	平成28年度	平成29年度		
河川関係	3,398	3,338	0.98	
道路関係	8,623	11,226	1.30	
港湾関係	3,095	2,060	0.67	
合 計	15,116	16,624	1.10	

（注）○事業費はいずれも年度当初予算額

○業務取扱費を除く。

○河川関係について、河川維持修繕費、堰堤維持費は含まない。

○道路関係について、道路調査、維持管理・交安Ⅱ種は含まない。

2. 事業箇所別説明資料

①河川事業

事業推進	吉井川一般河川改修事業（九幡地区）	3
事業推進	旭川一般河川改修事業【大規模】（旭川放水路）	4
事業完了	高梁川一般河川改修事業（乙島地区）	5
事業推進	高梁川一般河川改修事業【大規模】（小田川合流点付替え）	6
事業推進	旭川総合水系環境整備事業（岡山城箇所）	7

よしいがわ
吉井川一般河川改修事業
くぼん
(九幡地区)

事業費300百万円
※吉井川水系全体

事業推進

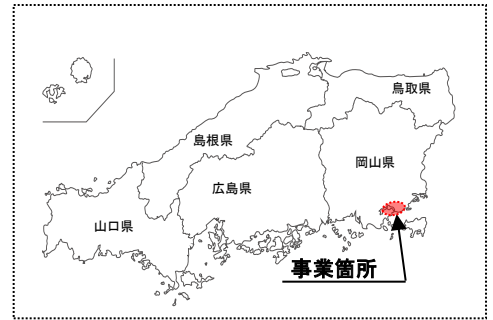
1. 事業の必要生及び概要

よしいがわ
吉井川の河口部である岡山平野は干拓により形成されたゼロメートル地帯であり、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、河川水や海水の流入により、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、高潮堤防整備を実施するとともに、堤防耐震対策を一体的に実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

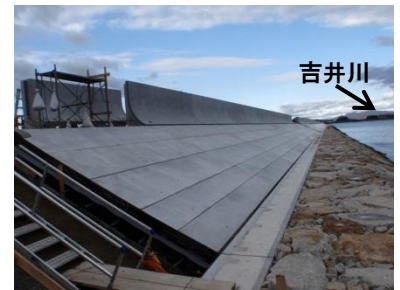
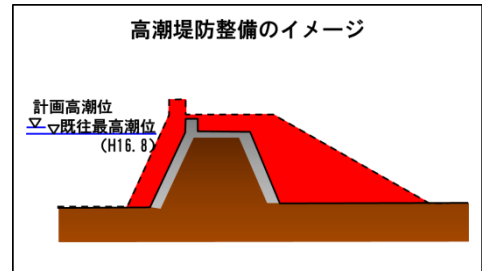
2. 事業箇所

おかやま ひがし くぼん
岡山県岡山市東区九幡地先



3. 平成29年度予定事業内容

よしいがわ くぼん
吉井川の九幡地区において、堤防耐震対策、用地補償を実施します。



工事の進捗状況

4. 期待される整備効果

高潮堤防の整備により、既往最大の高潮(平成16年8月)が再び発生した場合においても、浸水被害が防止されます。また、大規模地震時における液状化等による堤防の被災を軽減することで、堤内地への河川水等のはん濫による二次被害が軽減されます。

(旭川放水路)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

あさひがわほうすいろ ひゃっけんがわ

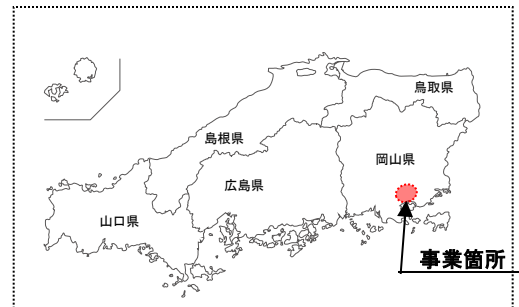
旭川放水路(百間川)は、岡山市街地を洪水被害から守るため、昭和45年度から抜本的な河川改修(大規模工事)に着手し、平成9年には堤防が概成、平成26年度には河道の整備、河口水門の増設が完了しています。

今後は、旭川と百間川の適切な洪水分派機能を確認するための分流部の改築を実施し、早期に安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

おかやま なか いまざいけ

岡山県岡山市中区今在家地先



3. 平成29年度 予定事業内容

旭川放水路(百間川)の分流部において、分流堰、護岸等の整備を実施します。



現地状況(H29.3撮影)



完成イメージ

4. 期待される整備効果

適切な洪水分派機能の確保により、旭川及び旭川放水路(百間川)における浸水被害の防止・軽減が図られます。

事業完了

1. 事業の必要生及び概要

たかはしがわ

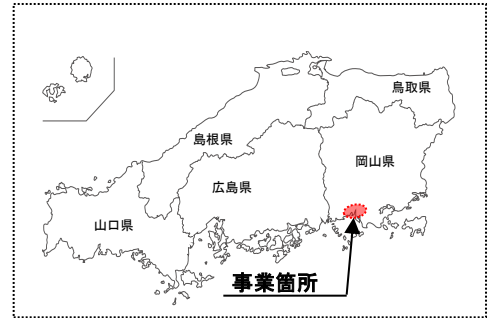
高梁川の河口部である岡山平野は干拓により形成されたゼロメートル地帯であり、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、河川水や海水の流入により、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、高潮堤防整備を実施するとともに、堤防耐震対策を一体的に実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

くらしき たましまおとしま

岡山県倉敷市玉島乙島地先



3. 平成29年度予定事業内容

たかはしがわ おとしま

高梁川の乙島地区において、高潮堤防整備を実施します。



平成16年台風16号の高潮越波状況 (倉敷市玉島乙島地区)



堤防工事と耐震・液状化対策の状況

4. 期待される整備効果

高潮堤防を整備することで、既往最大の高潮(平成16年8月)が再び発生した場合においても、浸水被害が解消されます。また、大規模地震時における液状化等による堤防の被災を軽減することで、堤内地への河川水等のはん濫による二次被害が軽減されます。

たかはしがわ おだがわ
高梁川一般河川改修事業(大規模) 事業費872百万円
(小田川合流点付替え)

事業推進

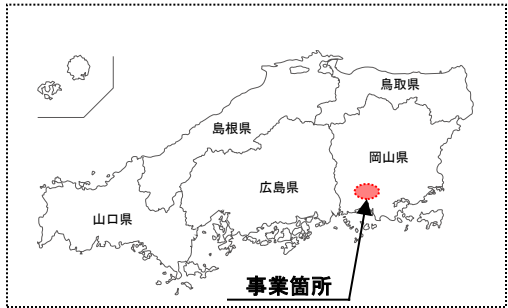
1. 事業の必要性及び概要

高梁川の支川小田川は、高梁川の水位上昇の影響により、水が流れにくい状態となり水位が高くなる特性があり、昭和47年7月洪水や昭和51年9月洪水で大規模な浸水被害が発生しています。

本事業は、小田川の洪水時水位を下げるため、小田川と高梁川が合流する位置を約4.6km下流に付替えるものです。

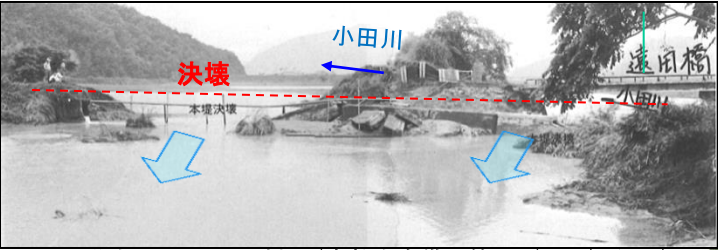
2. 事業箇所

岡山県倉敷市船穂 ~ 岡山県倉敷市真備 地先

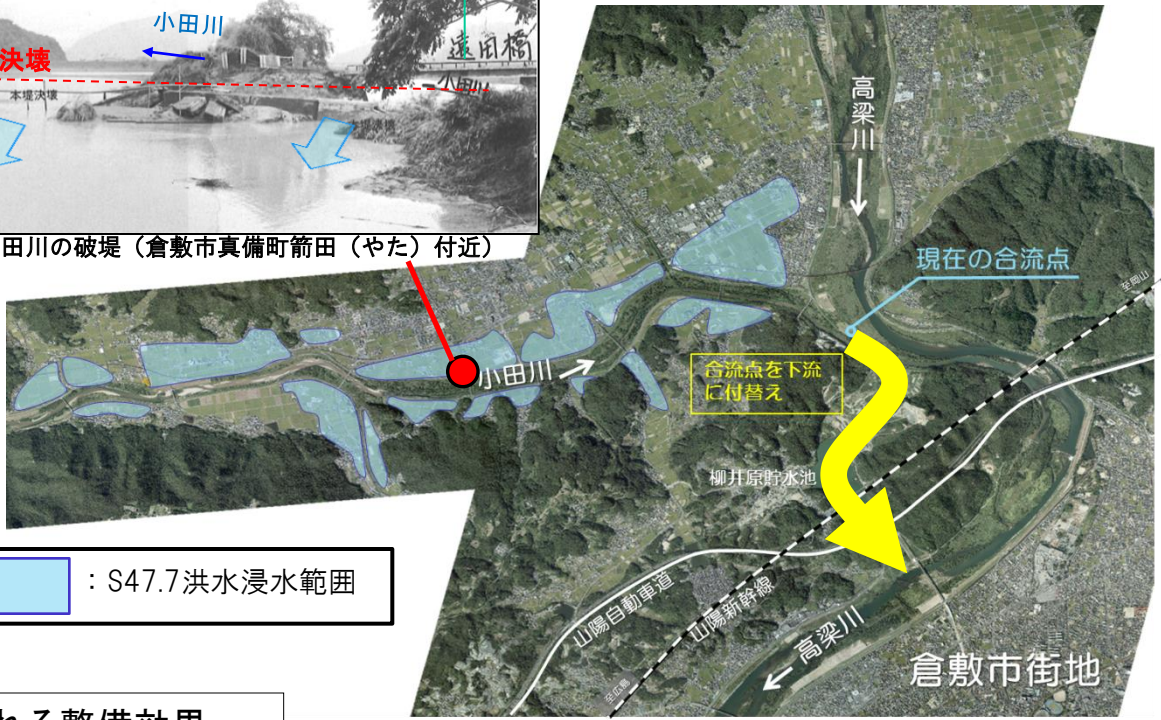


3. 平成29年度 予定事業内容

河川付替え箇所の補償等を実施します。



S47.7洪水 小田川の破堤(倉敷市真備町箭田(やた)付近)



凡例 : S47.7洪水浸水範囲

4. 期待される整備効果

小田川合流点の付替えを行うことで河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、河川水の氾濫による小田川沿川の浸水被害の防止が図れます。

事業推進

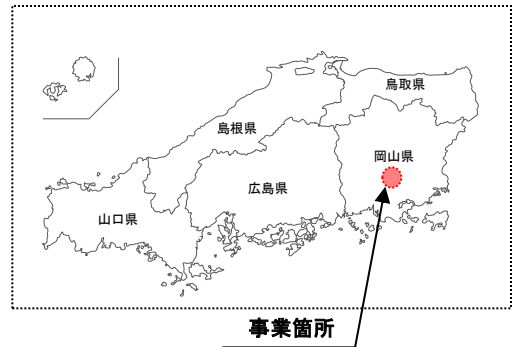
1. 事業の必要性及び概要

旭川水系旭川の岡山城箇所は、岡山市中心部に位置し、日本三名園のひとつである後楽園や岡山城等の歴史的な文化施設が集中し、対岸の古京(下流)箇所とあわせて住民や多くの観光客で賑わう地域です。

本箇所は、岡山城周辺の水辺の回遊性向上及び水辺利用の安全性向上のため、河川管理用通路等の整備を行い、中心市街地活性化を図ります。

2. 事業箇所

おかやま きた まるのうち
岡山県岡山市北区丸の内地先



3. 平成29年度 予定事業内容

岡山城箇所において、
管理用通路整備 L=420m を実施します。



4. 期待される整備効果

河川管理用通路等の整備により、岡山城周辺の水辺の回遊性向上及び水辺利用の安全性が向上し、中心市街地活性化に寄与します。

②道 路 事 業

事業推進	一般国道2号	倉敷 ^{くらしき} 立体	9
事業推進	一般国道2号	玉島 ^{たましま} ・笠岡 ^{かさおか} 道路、笠岡 ^{かさおか} バイパス	10
事業推進	一般国道180号	岡山 ^{おかやま} 環状南 ^{かんじょうみなみ} 道路	11
開通予定	一般国道2号	西大寺 ^{さいだいじ} 中野 ^{なかの} IC改良	12

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

倉敷立体は倉敷市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保、都市機能の充実、地域経済の発展を目的とした延長7.7kmの道路です。

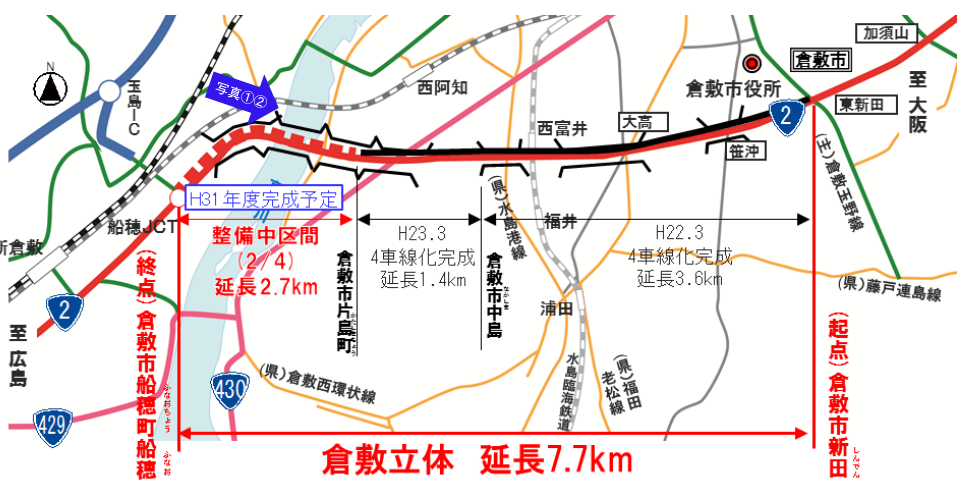
2. 事業箇所

岡山県倉敷市新田～倉敷市船穂町船穂



3. 平成29年度 予定事業内容

平成31年度の4車線開通に向け橋梁工事等を推進します。



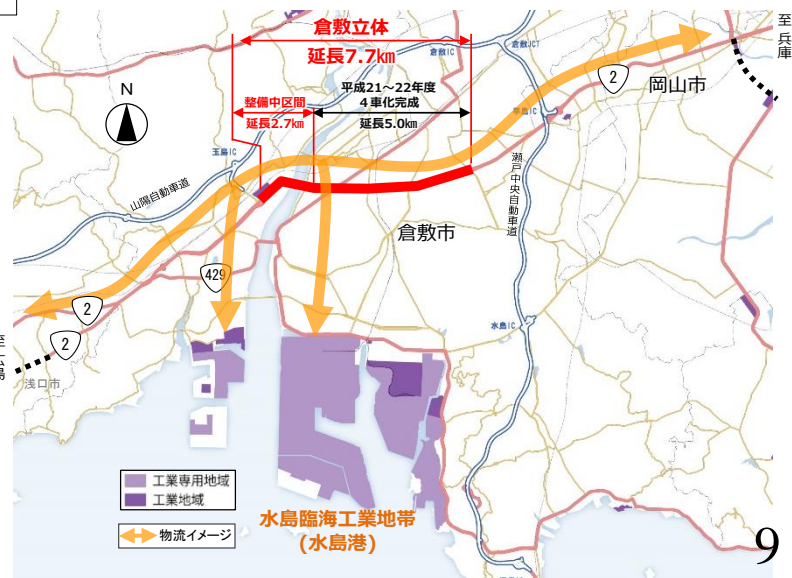
【写真①】上流側より望む



【写真②】高梁川大橋施工状況

4. 期待される整備効果

- 円滑な物流の支援・企業活動の活発化
 - ・水島港を含めた水島工業地帯は岡山県内の製造品出荷額の約5割を占めており、倉敷市においては全国4位(西日本1位)の製造品出荷額となっています。
 - ・現在、当該区間を利用し、東西方向への輸送しており、倉敷立体の道路整備により円滑な物流活動の支援、企業活動の活発化することが期待されます。



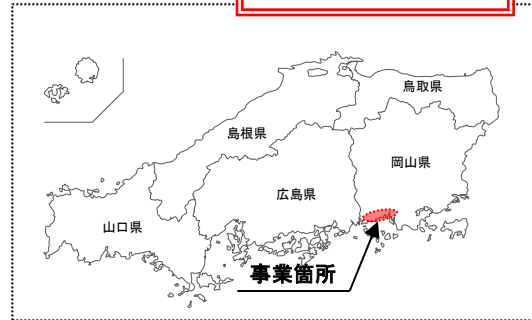
一般国道2号 玉島・笠岡道路、笠岡バイパス

事業費1,596百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

たましまかさおか かさおか
玉島・笠岡道路、笠岡バイパスは、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展等を目的とした延長21.5kmの自動車専用道路です。



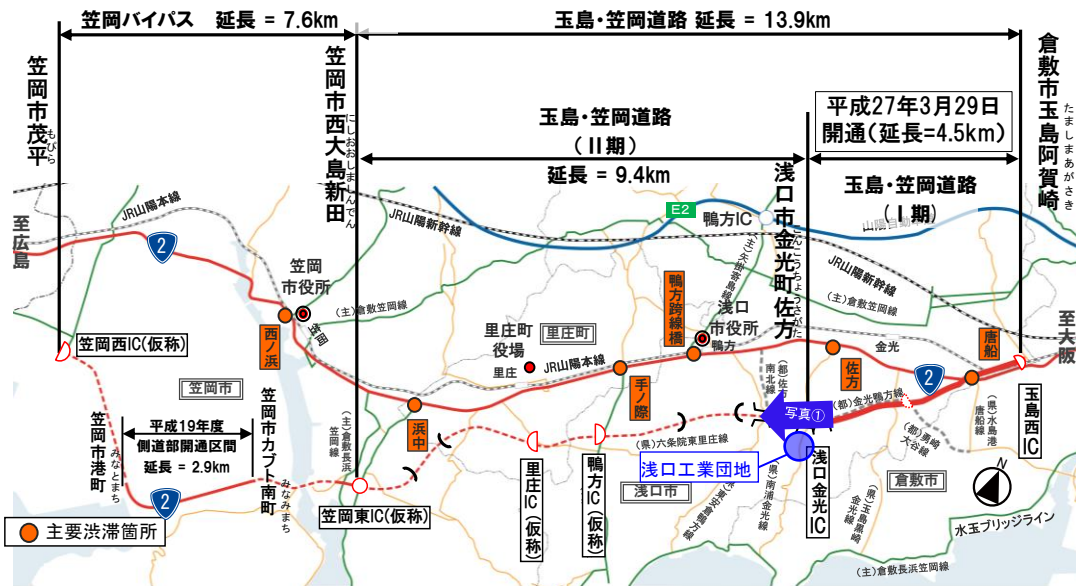
2. 事業箇所

くらしき たましま あが さき かさおか もびら
岡山県倉敷市玉島阿賀崎～笠岡市茂平



3. 平成29年度 予定事業内容

用地買収、改良工事を推進します。



4. 期待される整備効果

■ 物流ネットワークの形成

○道路整備により、所要時間が短縮するとともに輸送の定時性が向上するなど、物流の効率化が期待されます。

○H27年3月の玉島・笠岡道路(I期)開通に伴うアクセス性向上により、『浅口工業団地』では、新たな企業立地が実現。沿線地域では、今後も企業進出が予定されている。

<浅口工業団地での企業立地内容>

- 浅口金光IC周辺に計画され、平成27年度から一部造成および分譲開始
- H27年7月に医薬品等の受諾製造販売の**明星産商(株)**が**現在造成地全てを取得**、従業員数90名(うち30名が新規雇用)で平成30年4月操業予定調印式の様子



資料)浅口市HP及び新聞報道より

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

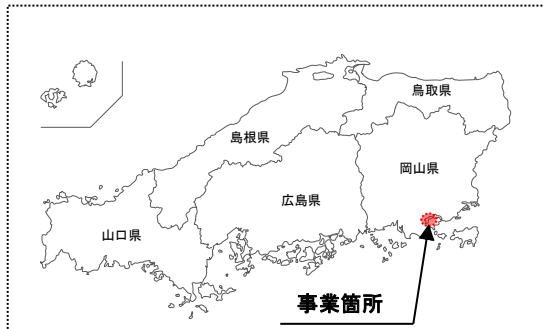
岡山環状南道路は、岡山市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び沿道環境の改善等を目的とした延長2.9kmの道路です。

2. 事業箇所

岡山県岡山市南区藤田～岡山市南区古新田

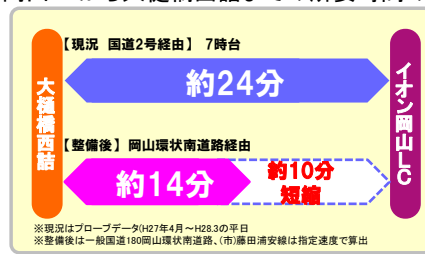
3. 平成29年度 予定事業内容

用地買収、改良工事、橋梁工事等を推進します。



【写真①】藤田地区の施工状況(地盤改良)

【イオン岡山LCから大樋橋西詰までの所要時間の短縮】

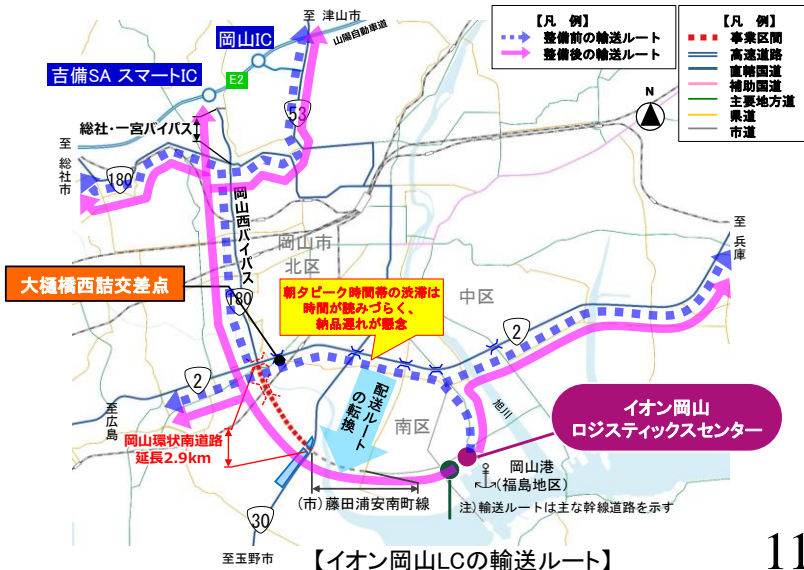


4. 期待される整備効果

■物流の効率化による産業振興

○岡山市の国道2号以南には、中央卸売市場や製造・物流企業等が立地しています。

○岡山環状南道路と市道藤田浦安南町線が連続的に整備されることで、岡山市南部地域を横断的に結ぶネットワークが形成され、物流の効率化による産業振興が期待されます。



開通予定

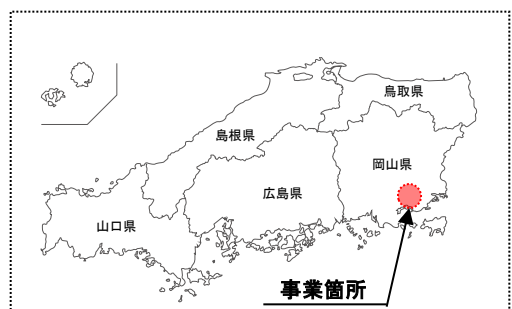
1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、連続高架橋の区間ですが、ランプからの本線合流が信号制御となっているため、本線上で信号停止する車両に後続車両が追突する事故が多発しています。平成25年7月には多重追突事故により約4時間にわたり国道2号の上下線が通行止めとなりました。

このため、橋梁を延伸し、信号制御から加速車線により合流する方式に変更することで本線上の信号停止を解消し、追突事故の抑制を図ります。

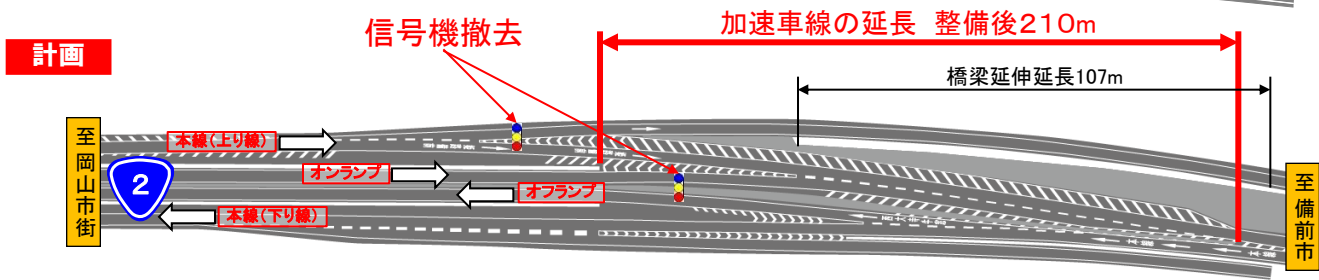
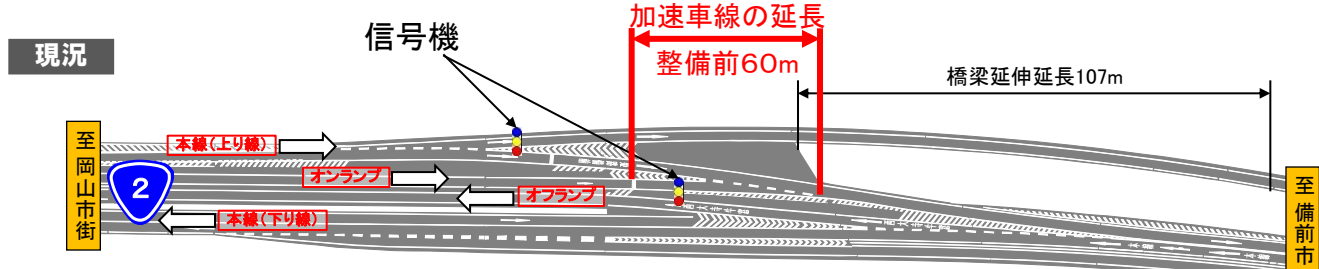
2. 事業箇所

岡山県岡山市東区浅越～西大寺中野



3. 平成29年度 予定事業内容

平成29年度の完成に向け、舗装工事を推進します。



③ 港 湾 事 業

新規着手	<small>みずしま</small> 水島港国際物流ターミナル整備事業・・・・・・・・・・	14
------	--	----

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

水島港の背後地には穀物取扱企業が多数立地し、食料コンビナートを形成しており、中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしている。しかし、それら穀物取扱企業が利用するそれぞれの既存ターミナルは、大型穀物運搬船に対応しておらず、非効率な輸送が行われている。

一方、平成23年5月の「水島港」の国際バルク戦略港湾(穀物)の選定を契機として生産拠点の再編・集約化が進んでおり、水島港の拠点化の進展に対応した穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっている。

このため、穀物の安定的かつ安価な輸入の実現に向けて、企業間の連携による大量一括輸送に対応した輸入拠点及び効率的な海上輸送ネットワークを形成するため、水島港水島地区及び玉島地区において、港湾施設の整備を行います。

2. 事業箇所

岡山県倉敷市

3. 平成29年度 予定事業内容

岸壁の本体工、航路及び泊地等の調査・設計を推進します。

ふ頭用地、荷役機械

航路及び泊地(水深12m)

岸壁(水深12m)

岸壁(水深14m)(改良)

航路及び泊地(水深14m)

事業箇所



4. 期待される整備効果

本事業により、中国、四国地方等の畜産業に必要な不可欠な配合飼料の原料等として用いられる穀物の企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となる。